

お知らせ

令和5年 7月27日

情報提供先 : 島根県政記者会
出雲市政記者クラブ

尾原ダムで「アオコ」が発生しました

～ 「アオコ」の原因種である藍藻類(ミクロキスティス)を確認 ～

令和5年7月25日(火)9:00頃、尾原ダム湖の巡視中に湖面全域(前布施川合流部より下流)が緑色に変色していることが確認(レベル2)されたため、同日採水し、顕微鏡により観察した結果、「アオコ」の原因種である藍藻類(ミクロキスティス)が確認されました。

なお、現時点で、尾原ダム湖内および下流において、異臭、魚のへい死、取水への影響は確認されておりません。

今後も引き続き貯水池を巡視し、「アオコ」の状況を監視します。

また、今後のアオコに関する情報は、下記のウェブサイトでお知らせします。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

ウェブサイトURL <https://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/shiryokan/aoko/index.html>

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

総括保全対策官	池田 健二
尾原ダム管理支所長	梅野 秀明

電話 0853-21-1850 (出雲河川事務所 代表)

0854-48-0780 (尾原ダム管理支所)

尾原ダム 「アオコ」発生状況

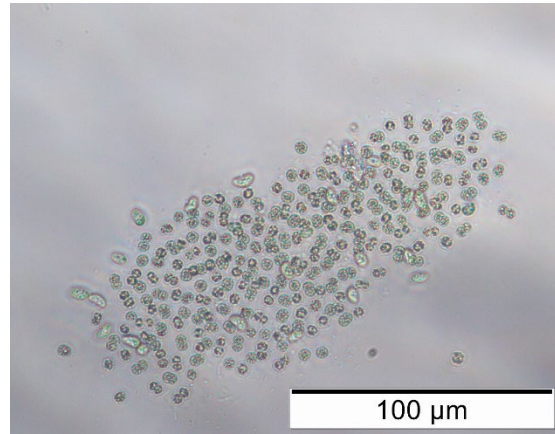
日時 : 令和 5年 7月 25日(火) 9:00頃採水
場所 : 尾原ダム湖内全域(前布施川合流部より下流)



らんそう

藍藻類(ミクロキスティス)

※ 今回確認された顕微鏡写真



【尾原ダム】「アオコ」発生状況

令和5年7月26日 10時00分 現在



写真					
①	②	③	④	⑤	⑥
【堤体上流側】 レベル2	【堤体上流側】 レベル2				

凡例 (アオコレベル)	レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
----------------	------	------	------	------	------	------	------

※ 貯水池周辺の巡視は平日に実施

	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状(厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;">見た目アオコ指標</p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;">国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」